

# 生育速報!!

# 稲作情報



①【7月9日現在のコシヒカリの生育状況】

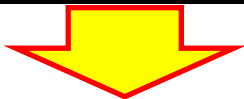
H27.7.10 JA越後さんとう

**速報!**

指標値比：草丈 102%、茎数 99%、葉数 +0.6、**葉色 -1.6**

生育が平年より早く、多くのほ場で「**幼穂形成期**」を迎えています。葉色の淡いほ場や生育の早いほ場では、7月11日～15日頃が1回目の**穂肥適期**となります。

**急激に葉色が低下したほ場で、葉色の淡い状態が続くと“栄養涸落”による品質低下が懸念される状況です。**



今週末がコシヒカリの生育診断の適期!

今週末は  
みんなで  
Let's生育診断!

**ほ場ごとに「生育診断」を実施しよう!**

草丈・葉色・出穂期等の生育のほ場間差が大きいことから、必ずほ場ごとに幼穂長や草丈・葉色等を確認し、穂肥の有無・時期と量を判断して下さい! →【裏面参照】

**警戒!**

②【病害虫の発生状況】

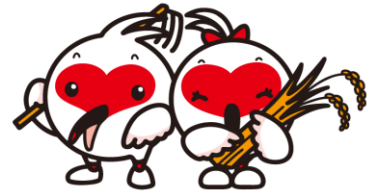
7月2日～7日の水稻病害虫予察調査において…「**斑点米カメムシ類**」の多発生が確認されています。

⇒ 水田内(ヒエ・ホタルイ)、農道畦畔・雑草地(イネ科雑草)の雑草管理を徹底しましょう!!

**草刈りウィーク**

**7月13日～7月19日**

# 穂肥前には必ず生育診断！



## 生育診断の方法

### 手順1 幼穂形成期の確認 (幼穂長が0.1cmの時期)

- ① 平均的な生育の稲を3株程度選ぶ。
- ② 株の中で長い茎を2~3本選び、株元から茎を引き抜き、幼穂を確認する。
- ③ 調査株の8割が幼穂長0.1cm以上になった日が幼穂形成期です。

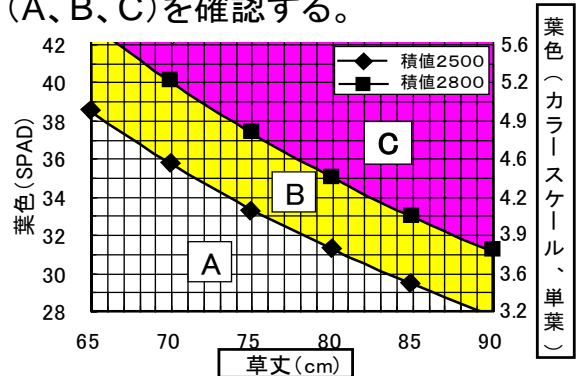
幼穂形成期	出穂前日数(日)	幼穂長(cm)
	24	0.1
	20	0.2
1回目穂肥時期	18	0.5~1.0
	12	4.0~6.0

カッターなどで割る

診断結果をもとにして...

### 手順3 グラフにあてはめる

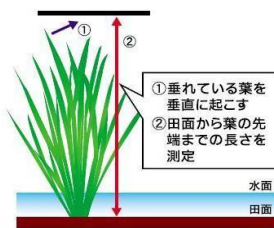
草丈と葉色から下記グラフのエリア(A、B、C)を確認する。



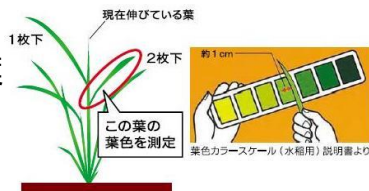
幼穂形成期の生育量(草丈と葉色SPADの積)

### 手順2 草丈と葉色を測る

① 草丈  
平均的な生育場所の連続10株の平均値(cm)。



② 葉色  
平均的な生育の株から最も長い茎を選び、現在伸びている葉の2枚下の葉で計測する(10株の平均値)。



### 手順4 1回目穂肥の判断 (幼穂長が1cmの時期)

グラフのエリア(A、B、C)と幼穂伸長期の1か月予報をふまえて判断する。

グラフのエリア	幼穂伸長期間の気象予報別の穂肥対応		
	低温・少照・多雨	平年並	高温・多照・少雨
A	○△ 時期遅め、量を控えめ	◎ 出穂18日前に基準量	◎ 出穂18日前に基準量
B	× 施用しない	× 施用しない	○ 出穂15日前に基準量
C	× 施用しない	× 施用しない	× △ 施用しない。ただし、異常高温の場合は、15日前に基準量

表2 コシヒカリ1回目穂肥施用の目安

## ★★ 水稻の“生育診断”はJAにお任せください！★★

皆様からの要望で現地ほ場に出向き、水稻の幼穂長や草丈・茎数・葉色等の生育を診断し、穂肥施用と栽培管理に係る個別指導を致します。

生育診断チーム 設置期間：7月6日(月)～7月31日(金)

～期間中は休日も含めて対応いたしますので、お気軽に最寄りの営農センターへお問い合わせください！～

